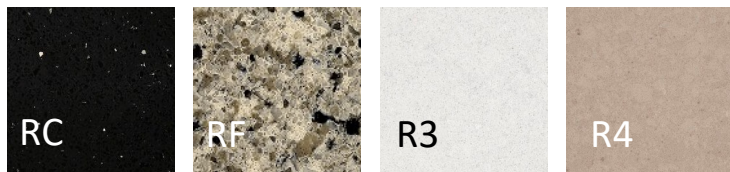


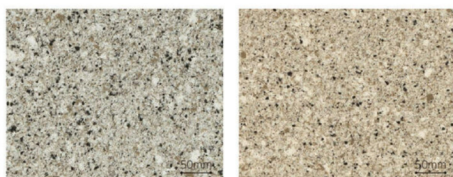
天然水晶の比類なき美しさ、心地よい高級感。

天然水晶が主成分で、自然な石の表情を生み出すフィオレストーン。
硬度が高く傷つきにくいという特長を持ちます。
また天然石に比べて微細な穴が少ないため、
汚れが入り込まず、細菌も発生しにくく衛生的です。

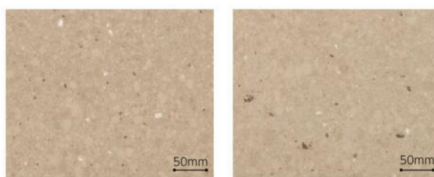


■色・柄についての留意点（共通）

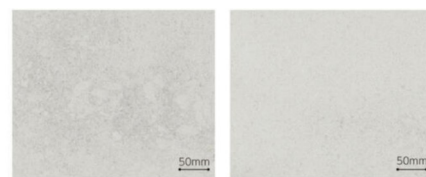
- ・フィオレストーンは製造上、色調・粒の密度にバラつきがある場合があります。製造方法に起因するもので不具合ではありません。
- ・複数枚で使用する場合は色調が異なる場合があります。
- ・天然素材（水晶）を使用しているため、素材に3mm以下の不純物を含むことがあります。製品品質に影響するものではありません。



(例)色調のバラつき



(例)斑点の大きさのバラつき



(例)柄密度の大きさのバラつき

■ミラーチップ使用柄の留意点（RC柄）

- ・キラキラとした意匠を表現する為、ミラーチップ（リサイクル鏡の粉碎物）を原材料に使用しております。
そのミラーチップには赤色、青色、緑色、黄色等、色のついた部分があり、その部分が表面に現れることがあります。
- ・同一原板でも場所により、キラキラとした意匠の見え方（密度、サイズ）が異なります。
- ・ミラーチップ部分に爪が引っかかる程度の若干の凹みが生じることがあります。製品品質に影響するものではありません。

マット仕上げ、濃色柄に関しては汚れが目立ちやすいため、下記ご注意ください。 また、通常のメンテナンスにプラスして、下記のお手入れをお願いします。

■マット仕上げの留意点（R3柄、R4柄）

フィオレストーンのマット仕上げは、柔らかな見た目と質感を出すために、その表面には極めて微細な凹凸があります。ツヤ仕上げと比較して、**表面に付着した「指紋跡や汚れ」が目立ちやすく、除去しにくい場合があります。**これは製品そのものがもつ特性であり、製品の不良ではありません。ほとんどの「指紋跡や汚れ」は台所用中性洗剤で除去できますが、ツヤ仕上げと比べお手入れに手間がかかります。ご選択の前に上記内容をご留意いただくとともに、現物サンプルにてご確認ください。

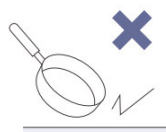
■濃色柄の留意点（RC柄）

フィオレストーンは水分や汚れが染込みにくい素材ですが、**濃色柄は指紋跡や油汚れ、水垢などの汚れが目立ちます。**キッチン等の油を使用される環境では、乾拭きや水拭きによって油が引き伸ばされ、天板全体に油の膜が形成されることがあります。そのような状態で、台所用中性洗剤や台所用アルコールスプレー（成分:エタノール）を用いて清掃すると、その清掃箇所の油膜が落ち、周囲とのツヤ差が生じ、白っぽく見えることがあります。その場合は天板全体を台所用中性洗剤や台所用アルコールスプレー（成分:エタノール）を用いて清掃いただくことで本来のツヤに戻ります。

■搬入経路について事前打ち合わせをお願いします

硬度が高く重い素材のため、設置場所への搬入方法について打合せが必要です。状況により仕様の変更をお願いする場合がございます。取付現場でのサイズカット、水栓の穴あけ、ビス止めなどの現地加工はできない商品です。予めご了承ください。

使用上のご注意（フィオレストーン全柄共通）



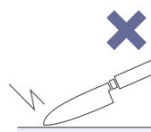
天板の上や角、見付に重い物や硬い物を落下させたり、ぶつけたり、引きずったりしないでください。ひび割れ、カケ、傷などの不具合の原因になります。



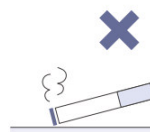
天板の上に人が乗るなどの過度な荷重を加えないでください。ひび割れなどの不具合の原因になります。



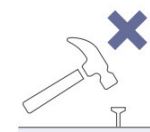
天板の上に熱いナベ等を直接置かないでください。ひび割れ、変色などの不具合が発生する恐れがあります。必ず鍋敷をご使用ください。



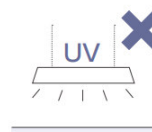
天板の上で直接包丁やカッターナイフ等の刃物を使用しないでください。刃が痛む原因および天板に傷、カケ等の不具合が発生する恐れがあります。まな板をご使用ください。



天板の上に火のついたタバコを置かないでください。変色、ひび割れなどの不具合の原因になります。必ず灰皿をご使用ください。



天板にビス、くぎ等を打ち込まないでください。ひび割れなどの不具合の原因になります。



天板の上に殺菌灯などの紫外線照射器の光を当てないでください。変色、ひび割れなどの不具合の原因になります。

お手入れ方法 (フィオレストーン全柄共通)

日々のお手入れは、簡単・楽々

※淡色柄のツヤ仕上げに比べ、濃色柄やマット仕上げはお手入れに若干の手間がかかります。



- ・普段のお手入れは、柔らかな布などで水拭きしてください。
- ・汚れが取れない場合は、温水で湿らせた布に漂白剤・研磨剤を含まない少量のクリーナーを含ませて拭き取ってください。
- ・マット仕上げは指紋跡や汚れが目立ちやすく、跡が残しやすいため、台所用中性洗剤を用いてふき取ってください。



- ・頑固な油污は、研磨剤を含まないスポンジを使って、台所用中性洗剤もしくは弱アルカリ性洗剤を用いて拭き取ってください。洗剤に浸す時間を長くすれば落ちやすくなります。
- ・水アカ汚れは市販のクエン酸スプレーで浸し、拭き取ります。汚れが落ちない場合、放置する時間を増やすと落ちる場合があります。



- ・汚れは放置すると取り除きにくくなりますので、汚れがついたらできるだけ早く取り除いてください。
- ・油分の付着により艶が高くなった場合、食器用洗剤や消毒用エタノールを使い、柔らかな布で拭き上げてください。

○洗剤の使用にあたっては、各メーカーの使用方法・注意事項をお守りください。拭き残しや洗剤残りが無いようご注意ください。

○クリーナーで落ちない汚れは、アルコール・シンナーを使って落とすことが出来ますが、溶剤との接触はできるだけ短く(5分以内)するようにしてください。

○溶剤によっては艶が変化する場合があります。特に除光液等に含まれるアセトンでは艶が顕著に変わります。

○クレンザー等の研磨剤を含む洗剤で、強く擦ると表面の艶が変わります。濃色系では目立ちますので、目立たない場所で試してから作業可否をご判断ください。

○強酸、強アルカリを含む洗剤の原液の使用は避けてください。万が一付着した場合は、速やかに拭き取り、水でしっかり洗い流してください。

マット仕上げの留意点・お手入れ方法 | (R3柄・R4柄)

手脂汚れ、油污の場合(毎日)

- ① 台所用中性洗剤と水を浸した、布巾やスポンジで汚れを拭き取ります。
- ② 水拭きをして洗剤を残さず拭き取ります。
- ③ 乾いた布巾で水分を拭き取ります。

使用する道具

※研磨剤入りスポンジやメラミンスポンジは使用しないでください。



布巾

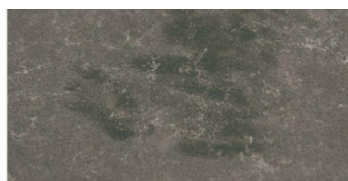


スポンジ※



中性洗剤

マット仕上げは、柔らかな見た目と質感を出すために、その表面には極めて微細な凹凸があります。ツヤ仕上げと比較して、**表面に付着した「指紋跡や汚れ」が目立ちやすく、除去しにくい場合があります。**これは製品そのものが持つ特性であり、製品の不良ではありません。ほとんどの「指紋跡や汚れ」は台所用中性洗剤で除去できますが、ツヤ仕上げと比べお手入れに手間がかかります。

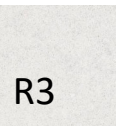


指紋跡がついた状態



清掃後

特にこちらの柄が対象です



R3



R4

濃色柄の留意点・お手入れ方法 | (RC柄)

油膜汚れの場合(毎日)

- ① 台所用中性洗剤と水を浸した、布巾やスポンジで汚れを拭き取ります。もしくは、台所用アルコールスプレーを天板にスプレーし、布巾で汚れを拭き取ります。
- ② 水拭きをして洗剤を残さず拭き取ります。
- ③ 乾いた布巾で水分を拭き取ります。

使用する道具

※研磨剤入りスポンジやメラミンスポンジは使用しないでください。



布巾



スポンジ※



中性洗剤



アルコールスプレー

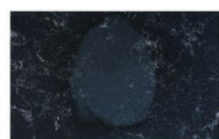
濃色柄は指紋跡や油污、水垢などの汚れが目立ちます。キッチン等の油を使用される環境では、乾拭きや水拭きによって油が引き伸ばされ、天板全体に油の膜が形成されることがあります。そのような状態で、台所用中性洗剤や台所用アルコールスプレー(成分:エタノール)を用いて清掃すると、その清掃箇所の油膜が落ち、周囲とのツヤ差が生じ、白っぽく見えることがあります。その場合は天板全体を台所用中性洗剤や台所用アルコールスプレー(成分:エタノール)を用いて清掃いただくことで本来のツヤに戻ります。



油膜がついた状態



中性洗剤で中央部を清掃



中性洗剤で中央部清掃後



中性洗剤で全面清掃後

特にこちらの柄が対象です



RC